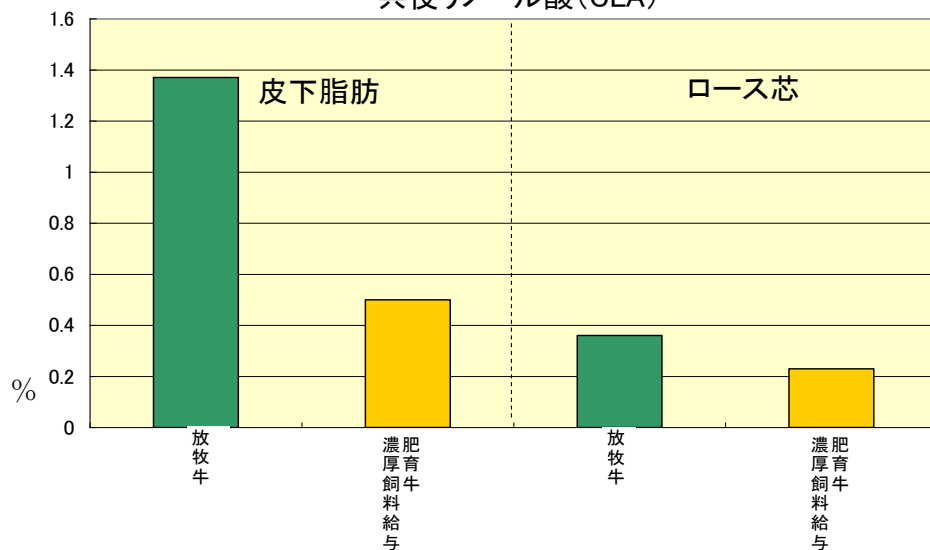


放牧牛肉の特徴と機能性

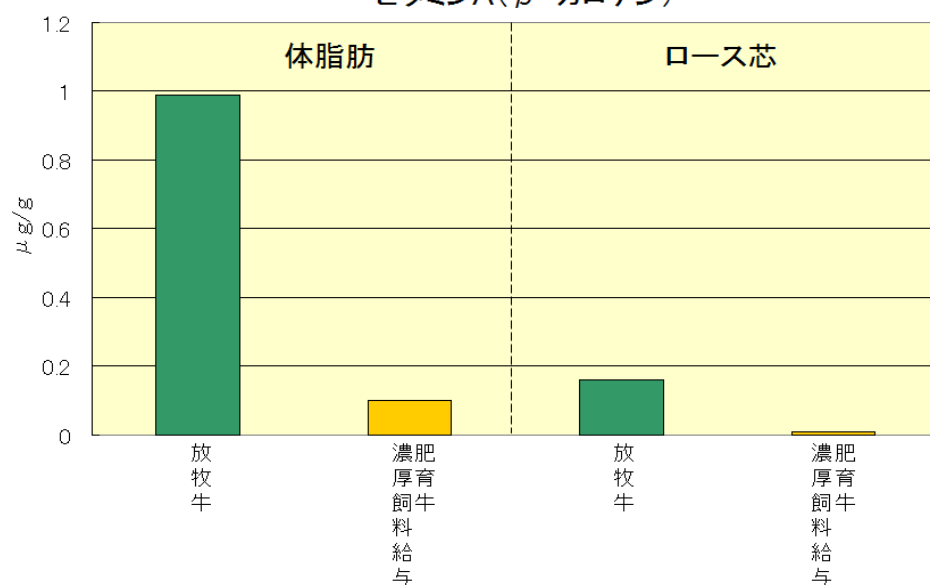
共役リノール酸 (CLA)



◆共役リノール酸 (CLA)

牛肉や乳製品に含まれている。免疫機能の改善、動脈硬化や糖尿病の予防・改善など生活習慣病の予防作用が期待されている。

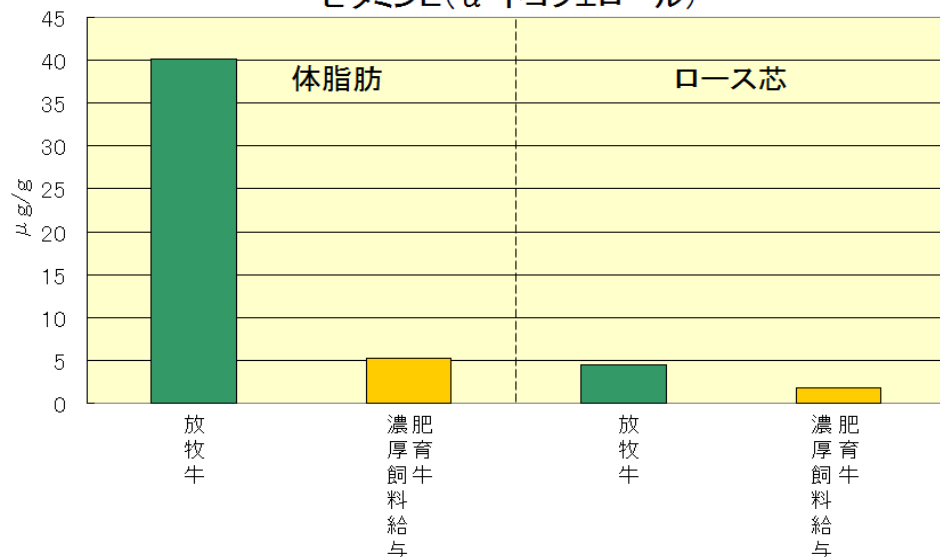
ビタミンA (β-カロテン)



◆ビタミンA (β-カロテン)

脂溶性ビタミンで、抗酸化作用、免疫調整作用を有する。

ビタミンE (α-トコフェロール)



◆ビタミンE (α-トコフェロール)

脂溶性ビタミンで、強い抗酸化作用を有し細胞の老化防止作用を有する。